



2020年12月期 第3四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2020年11月13日

上場会社名 ウルトラファブリックス・ホールディングス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4235 URL <https://www.ultrafabricshd.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 吉村 昇
 問合せ先責任者 (役職名) 管理部長 (氏名) 河辺 尊 TEL 042-644-6515
 四半期報告書提出予定日 2020年11月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無

四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満四捨五入)

1. 2020年12月期第3四半期の連結業績 (2020年1月1日～2020年9月30日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年12月期第3四半期	7,107	△18.8	265	△67.1	△52	—	△2	—	△2	—	△366	—
2019年12月期第3四半期	8,758	0.8	805	△7.6	420	△17.0	253	△28.0	253	△28.0	△54	—

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2020年12月期第3四半期	△0.26	△0.26
2019年12月期第3四半期	30.32	27.16

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2020年12月期第3四半期	28,384	9,526	9,526	33.6
2019年12月期	28,017	10,052	10,052	35.9

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年12月期	—	0.00	—	26.00	26.00
2020年12月期	—	0.00	—	—	—
2020年12月期 (予想)	—	—	—	—	—

- (注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無
 2. 上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。当社が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式（非上場）の配当の状況については、後述の「(参考)種類株式の配当の状況」をご覧ください。
 3. 当社は定款において期末日を配当基準日と定めておりますが、新型コロナウイルス感染症が来期以降、当社事業に与える影響を合理的に見積もることが現段階では困難であり手元流動性にも配慮する必要があることから、現時点では当該基準日における配当予想額は未定としております。今後、開示が可能となった段階で、速やかに公表いたします。

3. 2020年12月期の連結業績予想 (2020年1月1日～2020年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,000	△21.3	200	△78.6	△150	—	△90	—	△90	—	△10.62

- (注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2020年12月期3Q	6,929,400株	2019年12月期	6,877,000株
-------------	------------	-----------	------------

② 期末自己株式数

2020年12月期3Q	437,833株	2019年12月期	468,233株
-------------	----------	-----------	----------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

2020年12月期3Q	6,453,415株	2019年12月期3Q	6,307,060株
-------------	------------	-------------	------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用に当たっての注意事項等は、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(参考) 種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は、以下のとおりであります。

A種優先株式	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年12月期	—	0.00	—	28.00	28.00
2020年12月期	—	0.00	—		
2020年12月期(予想)				—	—

(注) A種優先株式に係る2020年12月期期末配当につきましては、新型コロナウイルス感染症が来期以降、当社事業に与える影響を合理的に見積もることが現段階では困難であり手元流動性にも配慮する必要があることから、現時点では未定としております。今後、開示が可能となった段階で、速やかに公表いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	4
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	6
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	10
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、3月以降に新型コロナウイルス感染症拡大による経済活動抑制の影響を受けて急速に悪化し、極めて厳しい状況にありました。段階的な経済活動の再開により、持ち直しの動きも見られますが、新規感染者数が再び増加傾向にあることから感染症が与える影響を引き続き注視しています。

このような状況下、民間航空機の大幅な運航停止、及び、多くの顧客の製造や販売の拠点が閉鎖されたこと等により第2四半期以降の売上が大きく減少しました。しかしながら、新規に獲得したプログラム及び急速に需要が回復した北米市場向けの自動車シート用素材の販売の伸びが第3四半期の売上全体を大きく牽引しました。更に全般的に多くの分野で回復傾向がみられ、業績悪化リスクは緩和されております。

この結果、当第3四半期連結累計期間における経営成績は、売上収益71億7百万円(前年同四半期比18.8%減)、販売量の減少や工場稼働率の低下に伴う固定費率の上昇によって営業利益2億65百万円(前年同四半期比67.1%減)、税引前四半期損失52百万円(前年同四半期は税引前四半期利益4億20百万円)、親会社の所有者に帰属する四半期損失2百万円(前年同四半期は親会社の所有者に帰属する四半期利益2億53百万円)となりました。

用途別の売上収益の概況は、次のとおりであります。

①家具用

当社グループの製品は、北米を中心にハイエンドのオフィス、建築デザイン、住宅、ホテルやレストランなど幅広い分野で採用されています。柔らかな風合いや、通気性など高い機能性に加え、昨年発売した『Volar Bio』に代表される環境に配慮した製品も評価されています。

顧客の要望の変化に柔軟に対応することで家具向け市場における当社のポジションは従前より強化されておりますが、当第3四半期連結累計期間は、ホスピタリティ分野で販売低調が続き、減収となりました。

この結果、家具用の売上収益は19億98百万円(前年同四半期比28.5%減)となりました。

②自動車用

この事業分野では、これまでギャップハイダーやギアシフトブーツといった一部の内装品に当社製品が使われておりましたが、高い摩耗性や耐久性が要求されるシート用製品にも採用されております。

当第3四半期連結累計期間は、新規に獲得したプログラム及び急速に需要が回復した北米市場向けのシート製品が自動車向け売上を牽引し、ギャップハイダーやシフトブーツ向け販売減をカバーして増収となりました。

この結果、自動車用の売上収益は24億54百万円(前年同四半期比3.0%増)となりました。

③航空機用

プライベートジェットの内装を中心に事業展開をしてきましたが、市場規模が大きい民間航空機においてシート用製品などに採用されるなど、戦略的に事業拡大に取り組んでおります。本革や塩化ビニールと比べて大幅に軽量で二酸化炭素排出量削減に効果的な素材であることに加え、清掃の容易さや抗菌性の点でも評価されています。

殆どのエアラインでは機体の多くを停留させた状態が続いており、新規の設備投資に加え、用途を問わず既存機体内装の改修にも遅れが見られております。当第3四半期連結累計期間は、ビジネスジェットと民間航空機両分野における4月以降の販売減少が引き続き影響して減収となりました。

この結果、航空機用の売上収益は6億40百万円(前年同四半期比17.3%減)となりました。

④その他

その他事業分野には、手袋・RV・ボート・船舶・医療用などが含まれます。4月以降の販売失速から多くの分野で回復傾向がみられており、消費者の嗜好変化による需要でRVとボート分野の回復が顕著なものの、医療用は引き続き新型コロナウイルス感染症拡大の影響が深刻なため、当第3四半期連結累計期間も減収となりました。

この結果、その他の売上収益は20億15百万円(前年同四半期比28.2%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び資本の状況

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は283億84百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億67百万円増加いたしました。これは主に、営業債権及びその他の債権、固定資産の減価償却による減少があったものの、現金及び現金同等物が増加したことによるものであります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は188億58百万円となり、前連結会計年度末に比べ8億93百万円増加いたしました。これは主に、新型コロナウイルス感染症の影響に備え、運転資金を拡充するため借入による調達を行ったことによるものであります。

(資本)

当第3四半期連結会計期間末における資本合計は95億26百万円となり、前連結会計年度末に比べ5億26百万円減少いたしました。これは主に四半期純損失の計上、剰余金の配当及びその他の資本の構成要素の減少によるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ17億11百万円増加し31億60百万円となりました。これは主に配当金の支払、利息の支払及び長短借入金の一部返済があったものの、新型コロナウイルス感染症の影響に備え運転資金を拡充するために短期借入れの実行及び減価償却費及び償却費の計上があったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期連結業績予想につきましては2020年9月25日に「2020年12月期第2四半期連結業績の前期実績との差異および通期連結業績予想に関するお知らせ」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	1,448	3,160
営業債権及びその他の債権	1,597	1,513
その他の金融資産	0	2
棚卸資産	2,269	2,107
その他の流動資産	190	369
流動資産合計	5,505	7,150
非流動資産		
有形固定資産	5,413	4,969
使用権資産	908	772
のれん	7,831	7,564
無形資産	7,111	6,512
その他の金融資産	973	981
繰延税金資産	272	434
その他の非流動資産	5	1
非流動資産合計	22,512	21,234
資産合計	28,017	28,384

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
有利子負債	3,866	5,799
リース負債	192	160
営業債務及びその他の債務	826	794
その他の金融負債	233	507
未払法人所得税等	11	0
引当金	257	156
その他の流動負債	169	187
流動負債合計	5,553	7,603
非流動負債		
有利子負債	11,097	9,909
リース負債	710	610
退職給付に係る負債	211	214
引当金	18	18
繰延税金負債	326	459
その他の非流動負債	49	45
非流動負債合計	12,412	11,255
負債合計	17,965	18,858
資本		
資本金	1,467	1,487
資本剰余金	2,270	2,290
利益剰余金	6,924	6,703
自己株式	△259	△241
その他の資本の構成要素	△349	△713
親会社の所有者に帰属する持分合計	10,052	9,526
資本合計	10,052	9,526
負債及び資本合計	28,017	28,384

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

(要約四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)
売上収益	8,758	7,107
売上原価	△4,572	△4,071
売上総利益	4,186	3,036
販売費及び一般管理費	△3,386	△2,986
その他の収益	6	216
その他の費用	△1	△1
営業利益	805	265
金融収益	20	27
金融費用	△405	△344
税引前四半期利益又は税引前四半期損失 (△)	420	△52
法人所得税費用	△167	50
四半期利益又は四半期損失 (△)	253	△2
四半期利益又は四半期損失 (△) の帰属		
親会社の所有者	253	△2
非支配持分	—	—
四半期利益又は四半期損失 (△)	253	△2
1株当たり四半期利益又は四半期損失 (△)		
基本的1株当たり四半期利益又は基本的1株当たり 四半期損失 (△) (円)	30.32	△0.26
希薄化後1株当たり四半期利益又は希薄化後1株当 たり四半期損失 (△) (円)	27.16	△0.26

(第3四半期連結会計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結会計期間 (自 2019年7月1日 至 2019年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (自 2020年7月1日 至 2020年9月30日)
売上収益	2,942	2,514
売上原価	△1,573	△1,521
売上総利益	1,369	994
販売費及び一般管理費	△1,142	△948
その他の収益	0	76
その他の費用	△0	△0
営業利益	228	122
金融収益	6	6
金融費用	△116	△106
税引前四半期利益	118	22
法人所得税費用	△29	10
四半期利益	89	32
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	89	32
非支配持分	—	—
四半期利益	89	32
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)	10.65	3.77
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	9.84	3.75

(要約四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)
四半期利益又は四半期損失(△)	253	△2
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する資		
本性金融商品	—	—
確定給付制度の再測定	—	—
項目合計	—	—
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
キャッシュ・フロー・ヘッジ	△185	△209
在外営業活動体の換算差額	△122	△155
項目合計	△307	△364
その他の包括利益合計	△307	△364
四半期包括利益	△54	△366
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	△54	△366
非支配持分	—	—
四半期包括利益	△54	△366

(第3四半期連結会計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結会計期間 (自 2019年7月1日 至 2019年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (自 2020年7月1日 至 2020年9月30日)
四半期利益	89	32
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する資 本性金融商品	—	—
確定給付制度の再測定	—	—
項目合計	—	—
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
キャッシュ・フロー・ヘッジ	△26	20
在外営業活動体の換算差額	17	△78
項目合計	△9	△58
その他の包括利益合計	△9	△58
四半期包括利益	81	△26
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	81	△26
非支配持分	—	—
四半期包括利益	81	△26

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第3四半期連結累計期間(自 2019年1月1日 至 2019年9月30日)

(単位:百万円)

親会社の所有者に帰属する持分

	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	その他の 資本の 構成要素	合計	資本合計
2019年1月1日残高	1,409	2,306	6,757	△333	△140	10,000	10,000
四半期利益	—	—	253	—	—	253	253
その他の包括利益	—	—	—	—	△307	△307	△307
四半期包括利益合計	—	—	253	—	△307	△54	△54
自己株式の処分	—	—	—	43	—	43	43
ストック・オプションの行使	—	3	—	—	—	3	3
剰余金の配当	—	—	△198	—	—	△198	△198
株式に基づく報酬取引	57	186	—	—	—	244	244
所有者との取引額等合計	57	189	△198	43	—	92	92
2019年9月30日残高	1,467	2,495	6,813	△290	△447	10,038	10,038

当第3四半期連結累計期間(自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)

(単位:百万円)

親会社の所有者に帰属する持分

	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	その他の 資本の 構成要素	合計	資本合計
2020年1月1日残高	1,467	2,270	6,924	△259	△349	10,052	10,052
四半期損失(△)	—	—	△2	—	—	△2	△2
その他の包括利益	—	—	—	—	△364	△364	△364
四半期包括利益合計	—	—	△2	—	△364	△366	△366
ストック・オプションの行使	—	△2	—	18	—	16	16
剰余金の配当	—	—	△218	—	—	△218	△218
株式に基づく報酬取引	21	22	—	—	—	42	42
所有者との取引額等合計	21	20	△218	18	—	△160	△160
2020年9月30日残高	1,487	2,290	6,703	△241	△713	9,526	9,526

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益又は税引前四半期損失(△)	420	△52
減価償却費及び償却費	1,021	1,030
金融収益	△20	△18
金融費用	405	320
固定資産除売却損益(△は益)	1	1
棚卸資産の増減額	△585	115
営業債権及びその他の債権の増減額	△121	35
営業債務及びその他の債務の増減額	△146	65
その他	258	△54
小計	1,233	1,441
利息の受取額	1	0
利息の支払額	△279	△285
法人所得税の支払額	△190	△93
営業活動によるキャッシュ・フロー	765	1,064
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△208	△76
無形資産の取得による支出	△40	△17
その他	△15	△16
投資活動によるキャッシュ・フロー	△262	△108
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額	800	463
短期借入れによる収入	—	1,797
短期借入金の返済による支出	—	△305
長期借入れによる収入	—	200
長期借入金の返済による支出	△1,062	△1,055
配当金の支払額	△198	△219
リース負債の返済による支出	—	△146
その他	△97	16
財務活動によるキャッシュ・フロー	△556	752
現金及び現金同等物に係る換算差額	△7	5
現金及び現金同等物の増減額	△61	1,711
現金及び現金同等物の期首残高	1,248	1,448
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,187	3,160

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。